

- ◇病院理念  
心通い合う良質で信頼される医療・看護を実践し、勤労者や地域の皆様の健康を支えます。
- ◇基本方針
  - ・医療を受ける方の権利を尊重し、受ける方が主役の医療を実践します。
  - ・医療人として常に研鑽し、チーム医療を軸とした高質な医療を安全・安心かつ確実に提供します。
  - ・地域の医療機関等と連携を図り、地域の皆様から信頼される病院づくりに努めます。
  - ・永年にわたる勤労者医療の実績を活かし、働く方の健康維持と早期社会復帰に取り組みます。



- ◎ 地域医療支援病院
- ◎ 病院機能評価認定病院
- ◎ 臨床研修指定病院
- ◎ がん診療連携推進病院

第42号 令和6年11月15日発行



## 『病院の新築に向けて』

福島労災病院 副院長  
外科主任部長・  
医療安全管理室長・  
中央診療部統括部長



武藤 淳

三代前の院長先生の時に口火を切った新病院建築の計画は、東日本大震災とそれに続く原発事故、そして新型コロナウイルス感染の流行という、連続した大きな災害の波に揉まれて延び延びになっていきましたが、今年度

ようやく新たな動きが始まり、職員一同で“あったら良いな”病院の夢を形にする活動を始めました。まさに新病院建築“元年”です。これから加速してくる地方の人口減少、高齢者の増加、介護需要の増加など、地域に起きる変化に柔軟に対応でき、地域全体で包括的に医療と介護を相互扶助的に担って行くための核になれるように構想しています。

大災害や国家的な大イベントがあると資材や人件費が高騰し、新たな建築物の建設コストは上がる傾向にありますが、医療界のみならず、今年度から始まった建築・運送業界の『働き方改革』は、人件費の高騰に加え納期の延長という変化も起きているようで、今後も困難が無いわけではありません。労災病院を利用されている患者さんやご家族からも、病院施設の老朽化を指摘する言葉が多々聞かれ、甚だ肩身の狭い思いで働いている私たちですが、度々投稿される感謝の言葉を励みに日々頑張っております。



労災病院はかつて、常磐炭鉱で働く人々の健康管理や労働災害に対する医療を目的に設立された施設ですが、今はがん医療を中心とした一般医療を担う二次救急病院で、地域の医療を守る中核となっています。今年度は整形外科の診療の充実と、新病院開設に向けて新たに内視鏡診療部が設置されたことが話題です。当院の強みは“チーム医療”ですが、

### ～ 目 次 ～

- |             |       |                 |       |
|-------------|-------|-----------------|-------|
| ■ 病院の新築に向けて | … P 1 | ■ ピンクリボン運動 2024 | … P 2 |
| ■ 赴任医師紹介    | … P 3 | ■ 外来診療科担当一覧表    | … P 4 |

(前ページより続き)



年度初めに採用された新人スタッフも半年が過ぎ、臨床現場の厳しさと医療人として必要な優しさを学び、安全・安心な医療を実践し、  
地域医療を守る逞しい戦士の顔になって来ました。



地域医療支援病院として、今後も様々なイベントや広報を介して労災病院の紹介と共に皆様の健康維持に必要な情報を発信して参ります。案内のあった際には是非参加され、見聞きしていただきたく存じます。時代のニーズと地域のニーズ、そして患者さんのニーズに十分に応えられる、機能的で効率的に医療が実施できる動線を備え、高齢者にも優しいデジタル技術を導入し、万一の災害にも対応できる新病院をつくって参ります。職員と共に、今少しお待ち下さい。

## ピンクリボン運動2024



### 乳がん啓発運動強化月間



ピンクリボン運動とは乳がん検診の啓発運動です。乳がんの正しい知識を知っていただくと共に早期発見・早期治療の大切さを訴える世界的なキャンペーンです。

福島労災病院はピンクリボン運動に賛同し、毎年10月にいわき市の皆様に理解を深めていただくために病院スタッフのポスターを北棟連絡通路に展示しました。

10月8日には、専門・認定看護師を中心に当院正面玄関付近にて、ウィッグの会社と協働し、患者相談や検診相談を患者やその家族の方数十名に開催しました。

同日に、当院又吉外科医師によるミニ講演を開き、乳がん検診の重要性を講演しました。出席した患者様から多くの質問等がありました。

患者相談やミニ講演の参加者には乳がん検診の行い方を盛り込んだティッシュを500個配布。盛況のうちにイベントを終えました。



**ピンクリボン月間**  
～10月はピンクリボン月間～

ピンクリボンとは、乳がんの正しい知識を広め、乳がん検診の早期受診を推進するなどを目的として行われる世界的な啓発キャンペーンです。

**10月8日(火)**  
10:30～12:00 正面玄関付近  
看護師による「よろず相談」  
ウィッグ相談 乳がん触診モデル体験

**11:00～11:30** 婦人科外来  
当院外科医  
又吉医師によるミニ講演会

**10月1日～10月31日** 1階廊下  
乳がんに関する情報ポスター掲示

福島労災病院

**乳がんはどんな病気？**

乳がんは乳房にできる悪性腫瘍です。乳腺は小葉と乳管からなっています。乳腺は乳頭から木の枝のように放射状に広がり、その先に小葉と呼ばれる母乳を作る場所があります。母乳を乳頭まで運ぶのが乳管です。乳がんの多くは、この乳管から発生します。

乳房の変化に気付かず放置していると、がん細胞が増殖して乳腺の外にまで広がり、リンパや血液の流れによって、肺や肝臓、骨など乳房から離れた臓器にまで及びます。

乳がんが発生しやすいところ

領域	発生率
A: 内側上部	20%
B: 内側下部	5%
C: 外側上部	50%
D: 外側下部	10%
E: 乳輪部	5%
腋窩	10%

**マンモグラフィ検査**

マンモグラフィによる撮影画像

マンモグラフィ検査

マンモグラフィによる撮影画像

《石灰化》 がんなどで細胞が死滅すると、乳管内にカルシウムの成分がたまり、X線写真では白く写ります。砂をまいたような白い点々がある場合は早期乳がんの疑いがあるので、さらに精密検査が必要です。ただし、石灰化があってもがんを発生している、というわけではありません。

マンモグラフィによる放射線被ばくの危険性

マンモグラフィはX線を用いた撮影検査のため、乳房に放射線を浴びることでがんの発生リスクがわずかに増加する可能性があります。しかし、がんの早期発見による利益は、このわずかなリスクを上回るものとされています。また、最新のマンモグラフィ装置は放射線量をさらに低減させることで、リスクをさらに低減させています。

福島労災病院は乳がん検診の申し込みを受け付けています。0246-26-1111（内線2131）までお電話にてお申し込みください。

# 赴任医師紹介

## 循環器科



こまつ のぶお  
小松 宣夫



副院長

略 歴：平成元年 福島県立医科大学卒業

専 門：虚血性心疾患（冠動脈インターベンション）、  
末梢動脈疾患

資 格：医学博士、福島県立医科大学臨床教授（循環器内科）、  
日本内科学会（認定内科医）、日本循環器学会（専門医）、  
日本心血管インターベンション治療学会（専門医）

「心筋梗塞や心不全などの心臓病のほか足の動脈が詰まる閉塞性動脈硬化症など、循環器疾患全般の診療に携わっております。毎週月・火・金の午後の外来を担当しています。よろしくお願いたします」

## 呼吸器外科

たけ のぶゆき  
武 伸行



略 歴：平成31年産業医科大学卒業

専 門：呼吸器外科

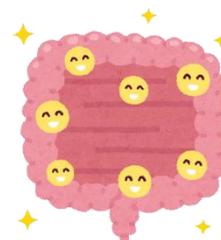
資 格：緩和ケア研修会修了

「10月より拝任いたしました、呼吸器、胸部外科の武伸行と申します。鹿児島県出身で今回東北の地に住むのは初めてになります。南国生まれ南国育ちの私ですが、いわきの皆様に温かく、心地よい診療が出来ますよう日々精進して参ります。若輩者ではございますが何卒宜しくお願申し上げます。美味しい物が大好きですので、おすすめのお店がありましたら教えてください。」

## 消化器科



あかいけ かずき  
赤池 和喜



略 歴：令和4年昭和大学卒業

専 門：消化器科一般

「この度、2024年10月より赴任いたしました。初期臨床研修を終えたばかりの若輩者ではありますが、いわき市の医療に貢献したいと考えております。経験不足である分、患者様には、出来る限りわかりやすく簡潔な説明や、丁寧な診療を心掛けて参ります。また、少しでもより良い医師となれるよう、精進していく所存です。何卒よろしくお願申し上げます。」

福島労災病院(外来診療科担当医一覧表)

令和6年11月1日現在

		月	火	水	木	金
腎臓内科	泌尿器外来 3診	草野 裕樹	草野 裕樹		草野 裕樹	草野 裕樹
心療内科	11診			古川 大(再診のみ) 6日・13日・27日		
リウマチ・膠原病内科	10診	矢野 季織 (午前のみ)	佐々島 朋美 (午前:再診のみ)	佐々島 朋美 (午前:新患のみ)	佐々島 朋美 (午後:再診のみ)	佐々島 朋美 (午前:再診のみ)
血液・腫瘍内科	1診	石塚 光	石塚 光	石塚 光 (午前:再診のみ)	血液 福島医大医師 7日・21日	石塚 光 (午前:再診のみ)
呼吸器科	2診	石原 俊晴	石原 俊晴	石原 俊晴	石原 俊晴	石原 俊晴
消化器科	6診	赤池 和喜	石田 浩祐		梶谷 健太	菅原 奏弥
	7診	江尻 豊	田井 真弓	江尻 豊	江尻 豊	田井 真弓
	8診	鈴木 智浩	市井 統	交代制	鈴木 智浩	市井 統
	9診	松岡 直紀	白岩 玲奈		小針 圭介	松岡 直紀
循環器科	3診	磯松 大介	三戸 征仁(午前)	磯松 大介 (午前)	山内 宏之 (午前)	磯松 大介
			小松 宣夫(午後)	肺高血圧専門外来 第4水曜日(午後・予約制)		
	4診	鈴木 重文(午前) 小松 宣夫(午後)	渡邊 康之	鈴木 重文	鈴木 重文	渡邊 康之
			5診	吉成 和之	吉成 和之	三戸 征仁
予約制 (午後のみ)			大和田 憲司 13日・27日			
外科	1診	仲野 宏	金田 晃尚	宮澤 正紹	宮澤 正紹	金田 晃尚
	2診	石井 恒	武藤 淳	石井 恒	仲野 宏	武藤 淳
	3診	又吉 一仁	甲状腺外科専門外来 5日・19日13:00~	甲状腺専門外来 13日・27日10:30~15:00	又吉 一仁	甲状腺外科外来 22日
			甲状腺専門外来 19日・26日10:30~15:00			
4診			上野 未来			
呼吸器外科	外科外来 4診	平井 文子			平井 文子	武 伸行
整形外科	2診		岩井 和夫	牛久 智加良 (脊椎外科)		
	5診	高瀬 勝己			森島 満	高瀬 勝己
	6診	森島 満	森島 満 5日・19日	向坂 滉太郎 6日・20日	向坂 滉太郎	向坂 滉太郎
向坂 滉太郎 12日・26日			森島 満 13日・27日			
脳神経外科	脳神経外科外来 1・2診	鎌村 美歩	齋藤 清	遠藤 未緒	鳴瀬 悠	交代制 (急患のみ)
皮膚科	1診	岩月 啓氏	岩月 啓氏			福島医大医師 (午前)
泌尿器科	1診	東京女子医大医師		東京女子医大医師 9:30~		常磐病院医師 9:00~
婦人科	1診		西山 浩 13:00~		栗下 昌弘	栗下 昌弘 1日・15日・22日・29日
眼科	1診		鈴木 説子	鈴木 説子	鈴木 説子	鈴木 説子
耳鼻咽喉科	1診	鈴木 康士	鈴木 康士	福島医大医師 6日・13日・20日		鈴木 康士 1日・8日・22日・29日
	2診		福島医大医師 19日			
放射線治療科	1診	玉木 義雄	竹原 由佳	玉木 義雄	竹原 由佳	AM 玉木 義雄 第2・4週 PM 竹原 由佳
禁煙外来	内科外来 10診				佐々島 朋美 第1~4木曜日 10:00~12:00予約制	

消化器科 ○ 新患は原則として紹介患者様だけの診察となります。  
 循環器科 ○ ベースメーカークリニック(第2・4週月曜日13:00~)  
 外科 ○ ストーマクリニック(第2・4週火曜日13:00~、予約制)。 ○ 肛門外来(毎日)  
 緩和ケア外来 ○ 毎週木曜日15:00~16:00(予約制)  
 <受付時間> 8:15~11:00 (急患の方は随時受付いたします。) <診察時間> 8:30~17:00 ※整形外科の受付時間は、8:15~10:30になります。  
**地域医療連携室(フリーダイヤル) 直通電話番号/0120-002-181 診療申込専用FAX/0120-126-610**  
 ※「消化器病センター」への申し込みについては、専用の申し込みが必要です。地域医療連携室へ問合せ又はホームページよりダウンロード下さい。  
 ※ 病診連携受入不可：心療内科(水曜日)・甲状腺外科専門外来(火曜日)